

# 世古やすひでだより



発行責任者 鳥羽市議会議員 世古やすひで 鳥羽市国崎町733-4 電話 0599-33-6561

## 鳥羽市水産研究所の移転の時期はいつか？ 市長が平成27年度の建設が設計で 何とか進めていきたいと決断

昨年9月に行われた第三回定例会の「一般質問」で「水産研究所の移転時期について」、木田市長は「平成27年度の建設が設計で何とか進めていきたい」と答弁。よく決断されました。②鳥羽市の児童・生徒の基礎学力向上を推進するためにも、早期に「鳥羽市教育振興基本計画」の策定が必要と提案しました。斉藤教育長は「平成28年度を起点に策定を考えていきたい」と答弁致しました。

【一般質問】  
鳥羽市水産研究所の移転の時期はいつか  
木田市長 27年度へは既に状況がよければ建設、厳しければ設計で何とか進めたいと思っております。  
世古 場所、事業費、規模はどのような計画か。  
益田農水工課長 場所については小浜漁港内。事業費は1億6000万円のうち、国から2分の1の補助を予定しています。施設は鉄骨平屋



建てる管理棟及び倉庫300㎡、種苗生産棟300㎡合計600㎡です。  
世古 「この事業は「過疎債」(鳥羽市が国からの借入に対して70%が交付金として算入される)の対象となるか。  
上村企画財政課長 なる。  
世古 これまで培ってきた水産研究所の技術や人脈などを継承していくためには、技術職員の確保が必要であると考えらるが。  
木下副市長 必要であれば技術職員の採用も視野に入れながら検討していきたい。  
その他  
今後あわびを増やすために、水産研究所の事業として中間育成を行うよう提案しました。また漁業者の所得の向上を図るために、三重県や大学、漁協、その他のいろいろな団体

子どもたちに「なぜ学校に行って勉強するの」と問われました。考えは、大松教育委員長 子どもたちの夢や希望や目標に向けて、人として生きていくために必要な力を身につけ、自らの力で選択決定し進路を切り開いていく力、これが学力です。この学力をつけるために学校に行き勉強します。

「鳥羽市教育振興基本計画」の策定が早期にできないか  
世古 鳥羽市の児童・生徒の基礎学力向上を推進するために、6年前に文部科学省から指導があった「鳥羽市教育振興基本計画」の策定が必要です。なぜ作らなかったのか。  
斉藤教育長 「鳥羽市教育目標」があり作っていません。  
世古 早期に策定することはいかぬか。  
斉藤教育長 本市の教育振興計画の策定に向けて、これから着手していきたい。時期としては第五次総合計画後期計画の、平成28年度を起

点に考えていきたい。  
その他の質問  
①教育振興計画策定委員会の組織を立ち上げて検討しては。②全国学力・学習状況調査の結果から鳥羽市の課題と対策は何か。  
③先進地に職員や教員を派遣研修する考えはないか。  
等を質問しました。  
教育は鳥羽市の未来を担う人材育成のためには、最も力を注がなければならないと考えています。



【第四回定例会一般質問】  
12月6日  
鳥羽市の農業を活性化するための現状と課題、対策は何か  
益田農水工課長 農業従事者の高齢化、後継者不足、有害鳥獣による被害などにより耕作放棄地が拡大しています。対策は耕作放棄地を増加させないために本年度より「農地バンク」制度を始めた。予備軍のような人にも登録してもらって、耕作放棄地になる前に貸してほしい人に切りかわるように検討したい。

世古 農家の収入アップのため、鳥羽産の特別栽培米の「珠光(たまひかり)」をふるさと納税の贈答品に活用できないか。  
木田市長 きちんと管理を



提供できないか。  
斉藤教育長 鳥羽産の米を学校給食全体で提供するには年間2トンの量、品質、価格の問題で課題があると考えております。  
世古 鳥羽市総合計画の農業政策の中に「生産者の顔が見える地産地消を推進して、学校給食などへの供給を促進します。」と明確に記載されています。ぜひ推進していただきたいと思えます。

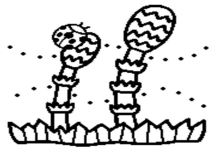
鳥羽産の特別栽培米「珠光(たまひかり)」をふるさと納税の贈答品に活用できないか  
市長管理ならば、堅苦しく相談したい。  
世古 農家の収入アップのため、鳥羽産の特別栽培米の「珠光(たまひかり)」をふるさと納税の贈答品に活用できないか。  
木田市長 きちんと管理を

学校給食の現状は  
斉藤教育長 児童生徒と教職員等1700食を週5回、うち米飯は4回、パンを1回提供しています。  
世古 地産地消と顔が見える食育を進めるために、鳥羽で生産された米を学校給食に





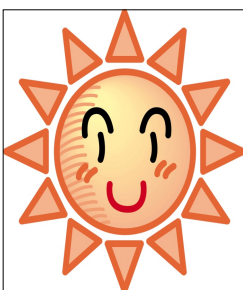
# キャロライン・ケネディアメリカ大使を 伊勢神宮と鳥羽に呼ぼう!



①ケネディアメリカ大使を海女文化で「おもてなし」  
キャロライン・ケネディ在日アメリカ大使が、伊勢神宮と鳥羽市を訪問するよう働きかけをできないか、市長に提案しました。

## 議会がおもしろい 私の市政への提案

去る1月23日に鳥羽志摩地方の海女漁が、三重県の無形民俗文化財に指定されました。第一歩です。これをきっかけに海女さんや漁業の振興に繋がっていく取り組みを進めていきたいと思います。



②市の工事請負契約の改善を検討すべきです。  
中野町との契約が多岐にわたる中で、改善の余地があるものを見直しをします。

③観光協会への市補助金の補助基準は事業費の2分の1であったが見直しを検討したのか。(今年度見直しをします)

④教育委員の研修費予算化を  
教育委員が県外へ研修に行く費用が挙げられていないが予算化を図るべきでないか。

⑤小中学生の遠距離通学費全額補助を  
現在遠距離通学の小中学生には一部補助が出ていますが、離島からの通学費は全額市が



負担しています。  
教育の公平性から考えても、義務教育の通学費用は鳥羽市が全額補助すべきです。

**鳥羽市議会は今年5月より通年会期制になります**  
平成26年1月に行われた議会改革推進特別委員会で決定されました。  
これまで年間3月、6月、9月、12月に4回の定例会と必要に応じて臨時会を開催してきました。通年議会になると年中いつでも本議会が開くことができるようになります。

**通年議会により災害に即時対応**  
の質問、質疑に十分な時間が取れるようになります。  
議案を審議する上で参事人や公聴会制度をさらに活用できるメリットがあります。

**⑩松尾第二工業団地を若者の住宅地に**  
松尾第二工業団地を鳥羽市へ移転の案が提出されました。  
病院へ届けられたい。  
⑧中央公園のテニスコートの改修  
テニスコートが老朽化したので、計画的に整備をしてもらいたい。  
⑨市開発公社の運営に外部評価を  
市開発公社が本年度より一般財団法人に移行されました。外部からの評価員が任命されるようになっているが、公社の役員は市の課長だけで評価は不十分。外部の意見を充分に取り入れた運営をしてほしい。(現在の名の外部評価員が入っています)



**⑪近鉄鳥羽駅構内のトイレの美化改修**  
近鉄駅の改札を出てからJR側の階段を降りたところの花壇は、花も植えられて素晴らしくきれいになりました。ようだったなあ。  
観光客が改札を出たり、電車に乗る前にまず行くのがトイレです。近鉄駅構内には洋式のトイレが男女一個ずつしかありません。  
鳥羽駅周辺のトイレをもっときれいにできないものか。美化の改善をしていただきました。提案しました。

**⑦国民健康保険高額医療費の簡素化**  
国民健康保険を使って病院にかかった時、長期にわたる入院や手術をした場合、高額医療費の手続きの簡素化はされているのか。(鳥羽市の窓口で限度額認定証をもらって

**⑫生きいきお出かけ券をガソリン代に**  
生きいきお出かけ券をお年寄りが車で買い物に行くためのガソリン代にも使えないかもっと使い勝手の良いように。ご期待ください。

**⑬人事案件の資料**  
議会に提案される人事案件

**⑭議員の事務機を確保すべき**  
ホントかいなと思われるかもしれませんが、現在議長、副議長、監査委員以外の議員一人ひとりの機がないんです。議員控室にある事務機は、共有のため自分の資料を保管できる状況がありません。議員活動に必要な書類を入れた事務機が自由に使用できる事務機を確保すべき。

**⑮国道沿い側溝段差の解消**  
鳥羽5丁目の国道167号線沿で、コンビニと食事処へ出入りする側溝に段差があります。危険防止のため改修を担当課に要望しました。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---